

介護・保育の持続可能性へ貢献するグループへ



2026年3月に新規開設したメディカルホームグランダはりま姫路（ベネッセスタイルケア）の居室イメージ



ベネッセパレットがおいしさにこだわって開発・製造・販売する介護食（Neoきざみ食）

■COMPANY DATA

資本金：1億円

設立：2025年

従業員数：1万2,035人（連結）（2026年3月31日現在）

本社所在地：東京都新宿区西新宿2-3-1 新宿モノリスビル

事業内容（グループ各社の事業内容含む）：

- ・入居型介護・在宅介護サービス／保育・学童事業
- ・介護食事業
- ・介護HR事業
- ・有料老人ホーム紹介事業／介護と仕事の両立支援事業
- ・保育ICT事業／ペット事業

〔拠点情報（ヶ所）※2026年6月時点〕 入居介護：383、

在宅介護：44、保育園：70、学童クラブ：46

URL：https://benesse-scg.co.jp/



当社は、多様化・深刻化する介護・保育をめぐる社会課題の解決に、さらなる広がりとしてスピードをもって取り組むために設立された、介護・保育事業を統括するホールディングスである。住み慣れた地域でその方らしく過ごせる介護サービスを業界に先駆けて実現し、30年以上にわたり利用者ご家族の生活および人生の質（QOL）の向上を追求してきた。また、介護人材の処遇改善やDXによる生産性向上の推進など新たな価値の創造にも取り組んでいる。

入居介護事業では、これまでの大都市圏かつ高価格帯ホームを中心とした展開に加え、M&Aにより提供エリアと価格

帯の拡充を進めている。また、現場で培った知見とノウハウを活かし、介護食事業・介護・看護人材サービス事業、仕事と介護・育児の両立支援事業などへ領域を拡大している。加えて、長年蓄積してきた現場知見やデータを活用し、介護人材の育成や生産性向上など、業界全体の発展にも取り組んでいる。今後も他社との共創を積極的に推進しながら、介護・保育分野の持続可能性の向上と社会課題の解決に貢献し、新たな価値創造に挑戦していく。

MESSAGE



社長

小林 仁

こばやし ひとし

日本は超少子高齢社会を迎え、介護・保育を取り巻く課題はますます多様化・深刻化しています。後期高齢者の増加に伴う介護ニーズの拡大や人材不足、仕事と介護・育児の両立などの課題は、もはや一企業や一業界だけで解決できるものではありません。

ベネッセスタイルケアグループは、事業の広がり多様な解決手法を通じて社会課題の解決に挑むとともに、多様な個人・企業の皆さまとの共創をさらに推進していきたいと考えています。経団連での交流や学びを通じて新たな価値創造に挑戦し、介護・保育分野の持続可能性の向上と、誰もが自分らしく生きられる社会の実現に貢献してまいります。